

2025年2月28日(金)9:00からCRTスタジオで収録

## 歴史(日本史・世界史)の学び方を考える

開倫塾  
塾長 林明夫

1. (1)歴史を勉強するときが一番役に立つのが、学校の歴史教科書です。  
(2)社会に出てからも「日本の歴史」「世界の歴史」の勉強をぜひ続けてください。その時のために、「学校で使用した歴史の教科書」「歴史年表」「歴史地図帳」は、決して処分しないでくださいね。  
(3)地元の区や、市、町、都や県、国の歴史の勉強で一番役に立つのが、「博物館」「歴史記念館」「美術館」等です。それらを訪れる時には、「学校の歴史教科書」や「歴史の参考書」等を持参し、展示を見ながら教科書などを参照すると、歴史の「理解」を深めることができます。
2. (1)少し遠くを旅行する時にも、歴史や美術、音楽などの教科書を持参し、遺跡を見学、美術館や博物館、音楽ホールを訪問すると、素晴らしい勉強ができます。  
(2)外国を訪問する時にも、歴史や美術・音楽の学校教科書を持参することをおすすめします。また、学校時代の英語の教科書を、外国に出かける1か月前から、大きな声で音読練習。旅行中も音読練習をし続けするだけで、英語がどンドン口をついて出てきます。  
(3)TVの歴史番組や様々な時代を扱ったTVドラマ、映画を鑑賞する際や歴史小説を読む際も歴史の教科書は役に立ちます。
3. (1)小学生、中学生、高校生、大学生、社会人で、「歴史」の勉強をもっとしたい人におすすめなのが、中公文庫、角川文庫、集英社文庫などの、「日本の歴史」「世界の歴史」シリーズです。  
(2)学校の授業に合わせ、授業の1か月くらい前から、第一巻から順番に読むと、素晴らしい「予習」になります。  
(3)授業が終わったところを読むと、素晴らしい「復習」になります。  
○歴史が好きになり、得意科目になります。

////////////////////////////////////

○「年号」は必ず「歴史年表」で確認。

「地名」は必ず「歴史地図帳」で確認。

「歴史年表」と「歴史地図帳」は、歴史を勉強するときの「武士の刀」と同じです。

大いにご活用を！！

////////////////////////////////////

4. (1)小学生、中学生、高校生、大学生、社会人で、「歴史の勉強」をこれから始めたい人におすすめなのが、中公文庫、角川文庫、集英社文庫などの、学習マンガ「日本の歴史」「世界の歴史」シリーズです。  
(2)小学館の学習マンガ「日本の歴史」「世界の歴史」シリーズも、超おすすめです。  
(3)漫画家、石ノ森章太郎作、マンガ「日本の歴史」「世界の歴史」シリーズ(集英社刊)も、超おすすめです。
5. (1)書店や、古書店で実物を探し、買い求め、何回も繰り返し読めば、必ず、日本の歴史、世界の歴史への、興味関心が高まります。  
(2)学校図書館や公共図書館にも備えてあることが多いと思いますので、大いに活用しましょう。  
(3)高校入試、大学入試にも役に立ちます。
6. (1)大学入試の世界史、日本史の参考書として、中公文庫、角川文庫、集英社文庫の「日本の歴史」「世界の歴史」を、ていねいに、一語一語、かみしめながら読み進めることが、超おすすめです。  
(2)中学や高校の歴史の教科書では2～3ページしか触れていないことが、文庫本のシリーズでは、20～30ページにわたり、わかりやすく説明されていることが多いので、「理解」が深まります。  
(3)小学館などのマンガ「日本の歴史」「世界の歴史」も大学入試に役立ちますが、学習マンガで歴史を勉強する場合には、最低でも、10回以上、同じ巻を読み、よく理解したうえで、学校教科書や受験参考書をお読みください。

## 7. おわりに

日本の歴史、世界の歴史、「歴史」についても「学んだことを自分のことばでいえる(表現・説明できる)」、「深い理解」を目指してまいりましょう。

— 2025年2月28日記 —